



# 保育所だより



令和2年5月号  
中部保育所  
Tel.63-3221 090-5693-1233

そよ風に揺れる木々の葉が春の陽ざしに照らされて、まぶしいほどにきらきらと輝いています。

先日、所庭にこいのぼりを掲揚しました。元気よく泳ぐこいのぼりを見て、「こいのぼり大きいね〜!」「泳いでる〜!」と、とても興味津々でしたよ。毎日、こいのぼりを眺めながら所庭に出て好きな遊びを見つけて楽しんでいます。小さいクラスの子どもたちも保育士に親しみをもち、笑顔で過ごせるようになりました。

さて、連日報道されている通り、新型コロナウイルス感染症が出雲市内でも確認され、拡大していくことが懸念されます。

保護者の皆様には、登所の自粛にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。保育所では、お子さまが安全に楽しく過ごせるよう、また感染防止のために、日々、安全衛生管理に努めています。ご家庭におかれましても、引き続き手洗い、うがいの励行をお願いいたします。一日も早く新型コロナウイルス感染症の不安が取り除かれることを切に願っています。

これから、5月の連休に入ります。連休中、事故やケガのないよう、十分気をつけてご家族でゆっくりとお過ごしください。



## あそびの様子



ぱんだ組・きりん組



親水公園でかけっこ!



りす組  
砂あそび



うさぎ組 虫さがし!



ことり組 おさんぽ



ひよこ組 ひなたぼっこ

## 5月の行事予定

- 3日(日) 憲法記念日【祝日:休所】
- 4日(月) みどりの日【祝日:休所】
- 5日(火) こどもの日【祝日:休所】
- 6日(水) 振替休日
- 7日(木) おあつまり会

- 11日(月)~15日(金) 身体測定週

- 12日(火) あいさつ運動  
巡回相談日(山田心理相談員来所)

- 18日(月) 避難訓練

- 20日(水) 集金日

- 21日(木) 誕生会

- 28日(木) さつま芋苗植え: 4・5歳児参加(天神花公園横)

- 29日(金) さつま芋苗植え予備日  
布団持ち帰り



こいのぼり掲揚の様子



## 6月の主な予定

- 2日(火) 節句会 あいさつ運動

※5、6月に予定していた家庭訪問、保護者総会・親子遠足は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止させていただきます。  
※今後の行事についても、延期もしくは中止をすることがあります。

## 保育目標~○春の自然にふれてあそぼう。

天気の良い日には保育所周辺や近くの公園へ散歩に出掛けて、春の植物や生き物を見つけることを楽しみます。大きいクラスでは、草花や虫を図鑑で調べ、興味や関心を高めたり、草花を使って色水作りやままごとを楽しんだりします。小さいクラスでは、5月のそよ風を感じたり流れる雲を眺めたりして、身近な自然に触れて楽しみます。

## ○戸外に出て体を動かしてあそぼう。

所庭に出て開放感を感じたり、鉄棒やうんていなどを使い、全身を動かして思う存分遊んだりすることを楽しみます。小さいクラスは裸足で所庭を歩いたり築山を登ったりして、外で遊ぶ楽しさや心地よさが感じられるようにします。

## 生活目標~○あいさつや返事をしよう。

生活の中で、「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」などの様々なあいさつをかわす場面や、誰かに名前を呼ばれたり、話しかけられたりする場面がありますね。そのような時に黙っていると、相手は「聞こえなかったかな?」「伝わったかな?」などと思ってしまうものです。まずは私たち大人がお手本となり、子どもたちが自信をもって声を出し、あいさつや返事をかわせるようにしていきます。

## ○生活リズムを整えよう。

家で過ごす時間が長くなると、つい夜更かしをしたり、朝も起きる時間が遅くなったりして生活リズムが乱れ、体調を崩しやすくなります。生活リズムが一度乱れると、規則正しい生活を取り戻すのに時間がかかります。疲れ過ぎないように体を休めたり、『早寝・早起き・朝ごはん』を心がけたりし、生活リズムを整えて元気に過ごせるようにしましょう。

## ☆子育てのヒント

### ~あいさつの大切さ~

毎朝、りす組の子どもたちは登所後に事務室に来て、「おはよう」とかわいらしい表情であいさつをしています。その他のクラスでも、担任と子どもたちが朝のあいさつをし、一日をスタートしています。

教育評論家の尾木さんは著書の中で、「あいさつの大切さ」について次のように述べておられます。

大切なのは声の大小ではなくて、相手の心に届くようなあいさつができるかどうか。つまり、相手の思う“心情”になっているかどうかなのよ。

朝、起きたら家族で「おはよう」。

昼下がり、近所の人に会ったら「こんにちは」。

夕方、マンションのエレベーターで乗り合わせた人に

「こんばんは」。

当たり前だけれど、その心と心が触れ合うコミュニケーションが、子どもたちのイキイキとした生活力や自立性につながっていくパワーになるのよ。

一部抜粋:尾木ママの「叱らない」子育て論 著:尾木直樹

朝の忙しい時は、つついあいさつが適当になりがちですが、「おはよう」と言葉を交わすことで、大人も子どもも気持ちのよい一日の始まりを迎えられるのではないのでしょうか。

先月のあいさつ運動は、新型コロナ感染症拡大防止の為に中止となりましたが、毎月月初めには、地域の方が玄関前に立ち挨拶をしてくださっています。今月は、保育目標にも“あいさつ”を掲げています。子どもたちも、地域の方をはじめ誰にでも、顔を見てあいさつできるとよいですね。私たち大人がお手本となり、さわやかなあいさつをしましょう。

## ★令和2年度保護者会役員さんをご紹介します。

- 会長: 多久和 様 (きりん組)
- 副会長: 橋本 様 (きりん組)
- 監事: 岡 様 (ぱんだ組) ・ 西尾 様 (ひよこ組)
- 委員: 加村 様 (ぱんだ組) ・ 大塚 様 (うさぎ組)
- “ : 大塚 様 (うさぎ組) ・ 松浦 様 (りす組)
- “ : 伊藤 様 (りす組) ・ 原 様 (ことり組)

## ○出雲市認可保育所保護者会連合会役員

- 理事: 原 様 (ことり組)
- 評議員: 加村 様 (ぱんだ組) ・ 大塚 様 (うさぎ組)
- “ : 伊藤 様 (りす組)

1年間どうぞよろしく願いいたします。

ご寄贈ありがとうございました。  
・保護者様~タオル、マスク

<お知らせ>  
西尾紀子保育士は、5月からひよこ組を担当します。